

グルコース測定キット

Glucose Measurement Kit

1kit 16,000円 [G0656]

本製品は血清や細胞培養上清などのサンプル中のグルコースの濃度を測定できるキットです。グルコースは生体のエネルギー源として重要な物質です。グルコースは糖や脂質関連の研究における糖代謝の指標としてだけでなく、がん研究における細胞内代謝の指標としても測定されます。キットの測定溶液中のグルコースオキシダーゼがグルコースと反応することで過酸化水素が発生し、その過酸化水素の量を測定することでグルコース濃度が算出されます。

キット内容物

- グルコース測定溶液 **2 vials**
- 500 mg/dL グルコース標準液 **2 vials**

内容量

- 200検体分(100検体 × 2回分)

特長

- グルコースを濃度50 - 500 mg/dLの範囲で測定可能
- 100検体を2回に分けて測定可能
- 血清や細胞培養上清中のグルコース濃度の測定が可能
- 反応後のサンプルは542 nmの吸光度で測定可能

利用例：G0656を用いたウシ血清中のグルコース濃度の測定

1. キット内の500 mg/dLグルコース標準液を脱イオン水で希釈し、グルコースの2倍希釈系列を100 μ Lずつ作成する。
2. グルコースの各濃度の希釈系列溶液から2 μ Lずつ96ウェルプレートにとる。またウシ血清サンプルを2 μ Lとる。
3. グルコース測定溶液を200 μ Lずつ添加し、常温で20分間静置する。
4. 20分後、540 (10) nmの吸光度を測定する。
5. グルコース希釈系列のデータから検量線を算出し、ウシ血清中のグルコースの濃度を算出する。

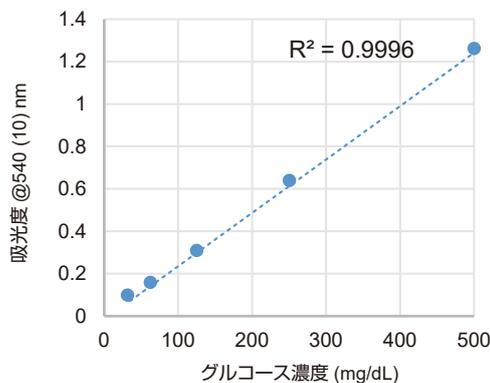


図. グルコース濃度と吸光度の関係

ウシ血清サンプルの吸光度が0.1717であったため、ウシ血清中のグルコース濃度は60.65 mg/dL = 606.5 mg/Lであることが分かった。

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス(合成・開発・製造)について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用のみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。目録や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。